

平成28年度 総合的な学習の時間 全体計画

福井市安居中学校

【指導方針】
 (1)交流・体験活動を積極的に取り入れる。
 (2)地域の施設や人材を活用し、地域との連携を図る。
 (3)小中連携を深め、継承・発展を考える。

学校教育目標
 志を持って挑戦し続ける生徒の育成

教育理念「社会参画型学力の育成」
研究主題「主体的に探究し、創造する生徒の育成」
 ～自他の考えを練り上げ高め合う授業づくり～

総合的な学習の重点目標
 ○主体的に問題解決に向かう態度と力の育成
 ○仲間との交流を通して学び合う態度の育成
 ○学習したことを豊かに表現できる力の育成

生徒の実態
 明るく素直で、落ち着いた学校生活を送っている。
 自分の意見をしっかり持ち、主体的に行動できる生徒が少ない。コミュニケーション能力や表現力に課題がみられる。

	第1学年（50）	第2学年（70）	第3学年（70）
	仲間の輪を広げよう	自分自身を見つめよう	よりよい生き方を考えよう
一学期	宿泊学習（2年 金沢職場訪問） 【目標】 人との関わりを積極的に持ち、コミュニケーションできる生徒の育成。 【内容】 ・様々な体験を通して、自分の考えを主張しながら、仲間と協働して活動する。		修学旅行（赤塚二中と交流、職場・学校訪問） 【目標】 これまでの自分を振り返り、上級生として後輩に自分たちの体験をもとに伝統を残そうとする生徒の育成。 【内容】 ・先輩たちが築いてきた安居中の伝統や自分たちが残すべきことについて考える。
	連合音楽会に向けての取り組み（石垣魂）		
	思い出語ろう会		
	学校祭（小中合同体育祭）（文化祭【夢授業】）		
二学期	命のぬくもり体験学習 校外学習（職場見学） 【目標】 「いのち」や「働く」ことについて理解を深め、自分について振り返ったり将来を考えたりできる生徒の育成。 【内容】 ・赤ちゃん抱っこ体験をメインに、講演を聞いたり疑似体験をしたりして、命の重さについて考える。 ・自分たちの住む地域で、事前学習や実際に職場を見学して、「働く」ことに関心を持つ。	職場体験学習 【目標】 「働く」ことを通して、より深く自分を見つめ、将来について考えることのできる生徒の育成。 【内容】 ・いろいろな職業について調べ、「働く」ことに関心を持ち、職場体験を通して勤労の意義を感じ、自分の将来について志を持つ。	卒業レポート 【目標】 多くの人に支えられて自分が存在することに気づき、感謝の気持ちを表すことができる生徒の育成。 【内容】 ・これまでの自分を振り返り、3年間の学びの価値や意味を再確認する。また、自身の成長を支えてきた多くの人々の存在や事象について考え、次の段階へと進んで行くための決意を固めていく。
	思い出語ろう会		
		立志式 【目標】 自分の将来に夢と希望を持ち、目標の実現のために努力し、自己を高めていこうとする態度を養う。 【内容】 ・学年五訓、学年合唱をつくりあげていくなかで、最上級生となる責任と自覚を持って行動する態度を養う。	

